

れんごう中越地協

第791号2013.7.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含む



第23回参議院通常選挙が4日公示

選挙区「かざま直樹」候補が第一声

比例代表は組織内候補者8名の必勝に総力を結集しよう

第23回参議院通常選挙が、7月4日(木)公示され、21日の投票に向けて17日間の選挙戦に入った。この内、新潟選挙区から立候補した連合新潟が推薦する民主党「かざま直樹」候補が、アオーレ長岡で400名を超える聴衆を前に第一声で支援を訴えた。

新潟選挙区(定数2)には、8名が立候補した。この内の1議席は、自民党が確保している情勢にあり、残る1議席をかざま直樹と森、米山で争う構図となっている。連合新潟が推薦する

ことを軸とする安心社会を実現するのは、かざま直樹候補だ。生活者のための政策実現に力を貸してほしい」と訴えた。続いて、民主党衆議院議員の玄葉元外務大臣が福島から駆け付け「かざま候補は、国の代表として外務政務官をつとめた、誠実で主張の明確な心ある人間だ。自公のやりたくない放題を許さず、安倍政権の政策をチェックできる、かざま直樹を勝たせてほしい」と訴えた。



権は解雇を金銭で解決できる制度に変えようとしている。小泉政権以降増えた非正規雇用を減らし、正規雇用を増やしたい。「アベノミクスは物価だけを守るためにチェックし是正させる」と力強く

訴えた。投票は21日(日)、5日からは期日前投票ができる。連合は、比例代表に組織内候補8名を推薦し闘っている。安心して働き暮らせる社会の実現のために「かざま直樹」候補を支援しよう。

働相談所長、飛田野公共職業安定所部長から直近の傾向等が挨拶で述べられた。12年度事業報告では、相談件数は年間500件を超え、心の問題・家庭問題・消費生活・労働相談・離婚男女問題で62%を占め、疲弊した世の中を反映している」と指摘した。

計画は、第2次5カ年計画(13年4月から18年3月)がスタートしているが、相談者に向き合い「ここに相談して良かった」といえるセンター事業を基本に運営することやNP・市民団体・専門家団体・行政との連携を引き続き強化していく事を確認した。

2013年度通常総会を開く

ながおかライフサポートセンター(ながおかLSC)は6月24日(月)に、2013年度通常総会を開催した。

総会にあたり矢島理事長は「開所から5年が経過した。昨年度新潟県労協は、パートナー・サポートサービスマodel事業を取り組み、今年度から生活困窮者支援モデル事業に変わった。新潟県LSCは今年から第2次5カ年計画をスタートさせている。様々な問題が寄せられており、解決に向けた対応をネットワーク形成で取り組んでいる」旨の挨拶を述べた。

業について述べられた。次に、森民夫長岡市長からは「センターがオープンした際にお邪魔したが、大変な相談件数であり世の中の実情だ。ながおかLSCには大きく育ってほしい」という旨の挨拶があった。

参院選も始まって、各党のキャッチフレーズがあれこれ思いついたのが公明党の「安定は希望です」というフレーズだ。高橋伸彰氏の近著「ケインズはこう言った」のなかで、日本経済を立て直すにはまず、雇用の安定が第一だと述べられている。人間をコストと考える競争を止めようとする新自由主義による政策ではなく、雇用の安定を第一にセーフティーネットを作った安定社会を作った。人は様々なこ



連合中越第8回S J社委員会
日時 7月25日(木)18:30~
議題 文化交流会反省
委員会研修会について
スポーツ交流会について 他
会場 長岡市勤労会館1F第2ホール

サラリーマン川柳(やせたのは一緒に歩いた犬の方) (「ストレスか?」聞かれる上司がその原因) (そつと起きそつと食べてそつと行く) (お名前が浮かばないまま 長話)

東蔵王2
《No.116》

副議長
横澤 勝之

とにチャレンジできるし、それによって国際競争力も高まるのではないだろうか。連合の掲げる「働くことを軸とする安心社会」の実現にも通ずるものがある。今でも不安定な社会なのに「限定正社員制度」や「雇金の解決制度」、残業代ゼロで長時間働かせる「ホワイトカラーエグゼンプション」の導入なども思っている。調べるなら、公明党のいう安定とは国会での安定多数のことだ。た。安定多数で好き放題されたらどうなる? 大変だ!

サラリーマン川柳(名曲を保留で聞かされ一休み)(二台ある車は軽と火の車)(太りすぎ注意する医者 太りすぎ)(お見合いも回を重ねて 趣味となり)

労働者を犠牲にする「成長」は許さない!

安倍政権では、クビ切り自由化などの労働者保護ルールの改悪が非公開で話し合われていましたが、6月に決定された「成長戦略」では、その導入は見送られたように見えます…。

しかし 労働者保護ルールの改悪は、先延ばしされただけで、検討課題としてしっかり残されているのです!

“クビにされやすい正社員(「ジョブ型正社員」)”は危険がいっぱい!

勤務地や仕事内容が限定された働き方をする人「ジョブ型正社員」を増やす?

自分の希望にあった働き方が可能になる制度にも見えますが、会社が勝手に勤務地(職場)や仕事を無くて「ジョブ型正社員」をクビにしても、労働者は文句ひとつ言えなくありません!

“クビ切り自由化”は許さない!

「クビは無効」と裁判で労働者が勝っても、会社はお金さえ支払えばクビにできる?

不当にクビにされた労働者は、裁判に勝ったのだから元の状態に戻って当然。しかし、本人がどれほど職場復帰を望んでも、会社がお金さえ支払えば、結局、クビになってしまいます!

“残業代ゼロ制度”の導入は許さない!

何時間残業しても残業代が支払われない?

一定年取以上の労働者は、どれだけ長時間の残業をしても、残業代がゼロになってしまいます。「ただ働き」となるうえに、長時間労働にも拍車がかかるでしょう!

今夏の参議院選挙の結果によっては、労働者保護ルールの改悪が行われかねません。皆さん投票に行きましょう!

連合小千谷支部だより

今回は先日の6月18日(火)に行ないました、小千谷支部の活動について報告致します。

会場は小千谷市内のサンプラザにて、午後6時より開催され、まず最初に連合小千谷支部単組代表者会議が行なわれ13年度上期の活動内容について審議致しました。

その後、小千谷地区労働者福祉協総会を行い午後6時45分頃より連合、労福協合同で納涼祭を開催しました。冷たいビールを飲みながら各単組の懇親を深める事が出来ました。

第23回参議院議員選挙

よくわかる、すぐわかる、参議院選挙の投票方法

投票に行こう!

働く者のための政治へ 行動をカタチにする

選挙区選挙 ← 「候補者名」を書く
比例代表選挙 → 「候補者名」(または政党名)を書く

毎日投票日

2013年 7月 公示日

参議院 投票日 21日 期日前投票ができる日

「期日前投票」の方法
投票日に投票にいけない方は前もって投票しましょう。手続きはかんたんです。

- 出張などの仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
- 旅行などの予定が入っている方
- 入院や出産などでその日に投票に行けない方

投票できる期間：公示日の翌日から投票日の前日まで
投票できる時間：8:30～20:00(投票所により異なります)
投票場所：選挙人名簿に登録されている市区町村の「期日前投票所」
詳しくは市区町村の選挙管理委員会に確認ください。

誰でもできる選挙活動 コツのコツ!

<公示前>

- ◇ 支援する立候補予定者のホームページなどを多くの人に紹介しよう。応援する立候補予定者のブログにできるだけ多くの応援メッセージを書き込みしてみよう。
- ◇ 自分もホームページを作って立候補予定者を応援しよう。SNSなどに積極的に参加し多くの人とシェアしよう。
- ◇ 紹介カードや、電話、手書きの手紙などで立候補予定者を紹介しよう。
- ◇ 後援会への加入をよびかけよう。

<選挙期間中>

- ◇ 電話での投票依頼をしよう。
- ◇ 街で会った人、訪ねてきた人に投票依頼をしよう。
- ◇ ポスター貼りや政策配布などで、積極的に運動に参加し、支持を広げよう。
- ◇ 期日前投票や不在者投票を活用して、棄権防止を徹底しよう。

第23回参議院議員選挙

新潟選挙区は **かざま直樹**

比例代表は **民主党**

連合 すべての働く人たちの立場の政策・制度立案
要求・要請、政策決定プロセスへ参加

政治により実現 (法律・省令等、予算)

改善

すべての働くひとたち、家族
職場・企業の組合員・家族

かざま直樹が暮らしをまもる

プロフィール
1966年牛生まれ、1990年慶応義塾大学法学部政治学専攻卒業。三井物産入社。1999年新潟県議会議員に当選。「初当選された国民を救う新潟県議員の会」を全国で初めて設立、初代事務局長。2007年参議院議員に当選(全国比例区)。2010年「高齢・障害者雇用支援機構」の公費不正使用を調査、理事長を辞任に追い込む。2012年外務大臣政務官に就任。

労働組合は、働く人たちとその家族の生活をを守るため、政治と向き合う必要があります!

連合は、今までも、これからも、「働くことを軸とする安心社会」をめざす「民主党」を応援していきます。

参議院選挙の投票日は7月21日!

すべての働く者の思いを Action! カタチに!!

連合は応援しています

働くことを軸とする安心社会の実現に向けて